

## 3 機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

---

### 3-1 まちあるき・講演会・ワークショップの実施と実証実験に向けた課題の整理

---

#### 3-1-1 まちあるき・講演会・ワークショップの実施

##### (1) 開催経緯

昨年度、沖縄市では交通結節点を中心とした交通拠点の形成を目指し、沿道まちづくりの方向性や周辺に必要となる機能（「交流機能」「まちなか交流拠点」「駐車場機能」）、ウォーカブルなまちづくりの方向性等について整理する中で、有識者等による「講演会」や「構想検討会」において、交通結節点における空間としての広場の必要性等が示された。

また、このような空間は、災害時の防災機能を担うことから、本地区にも求められる防災機能や活用イメージを検討する必要がある。

このような経緯から、交通結節点やその周辺エリアにおける交流空間の検討を行う。将来的に広場の使い手や取組の主体となる市民・商店会・学生等と一体となって検討を行う場として講演会・ワークショップを実施し、その意見等を実証実験で試行することにつながることで、講演会・ワークショップと実証実験を一体のものとして広場を検討する。

##### (2) 昨年度の意見

昨年度にも、「居心地が良いまちにするための7つのルール、まちあるきワークショップ」をテーマとして、講演会・ワークショップ・意見交換を実施していることから、その中での主な意見を以下に示す。

##### ■主な意見のまとめ

---

- ・居場所となる空間が必要であり、車をもっていない世帯への配慮も必要
  - ・今の空気感やチャンプルー文化を残しつつ、コザのポテンシャルを引き出す
  - ・朝の活気を引き出す取組、空間が必要
- 

##### (3) 目的

以上の経緯・昨年度の意見等から、今年度の実施目的を以下の通りに設定する。

##### ■目的

---

- ① コザのポテンシャルやチャンプルー文化の特性、磨けばさらに良くなる場所を発見する
  - ② 交流機能、防災機能等、広場空間に必要な機能・空間等を探る
  - ③ 居場所となる空間や昼間（朝）の活気を引き出す取組、空間の在り方を知る・探る
  - ④ 実証実験と一体となって地域主体の取組や地域の連携を強化する
-

#### (4) 開催概要

**名称：** 昼間の顔となる広場を考えるまちあるきワークショップ

**日時：** 令和7年9月27日（土） 13:30～17:00

**場所：** Lagoon Koza・一番街商店街

**講師：** 山下裕子氏（ひと・ネットワーククリエイター / 眺めニスト）

#### (5) 実施の方向性・講師の選定

##### ■実施の方向性

目的	実施の方向性
①	・コザのポテンシャルやチャンプルー文化の特性等を発見するために、まちあるきをしながら写真を撮って、参加者で共有する。
②③	・居場所となる空間や昼間の活気を引き出す取組、必要な機能や空間の在り方を知る・探るために、講師の専門的な知見を活かす講演会を実施する。
②④	・交通結節点に併設する広場空間を検討するために、ワークショップ形式による意見交換を実施する。 ・将来や実証実験での取組・連携を強化するために、ワークショップ等の際には属性の似たグループを編成する等の工夫を行う。

##### ■講師の選定

講師	選定理由
<b>山下 裕子氏</b> ひと・ネットワーククリエイター 眺めニスト 全国まちなか広場研究会理事	・様々な地域のまちなか広場づくりに地元の伴走者的立ち位置で活動を続けており、様々な広場づくりにかかるアドバイザーとして実績・知見を有する

## (6) プログラム・当日の流れ

	時間	実施内容等
まちあるき	13:30	開会のあいさつ・当日のプログラム紹介
	13:33	講師自己紹介
	13:35	まちあるき開始（Lagoon Koza 発）
	14:20	まちあるき終了（Lagoon Koza 着）・休憩
講演会	14:30	写真アップロード・集約
	14:35	交通拠点まちづくりについての取組状況説明
	14:45	講演会
	15:35	質疑応答
	15:45	講演会終了（講演会までで帰る方にアンケート依頼）
ワークショップ	15:55	ワークショップの進め方の説明
	16:00	意見交換（グループワーク）
	16:30	発表 ・各グループおおむね3分
	16:50	まちあるき・ワークショップの総括
	17:00	閉会

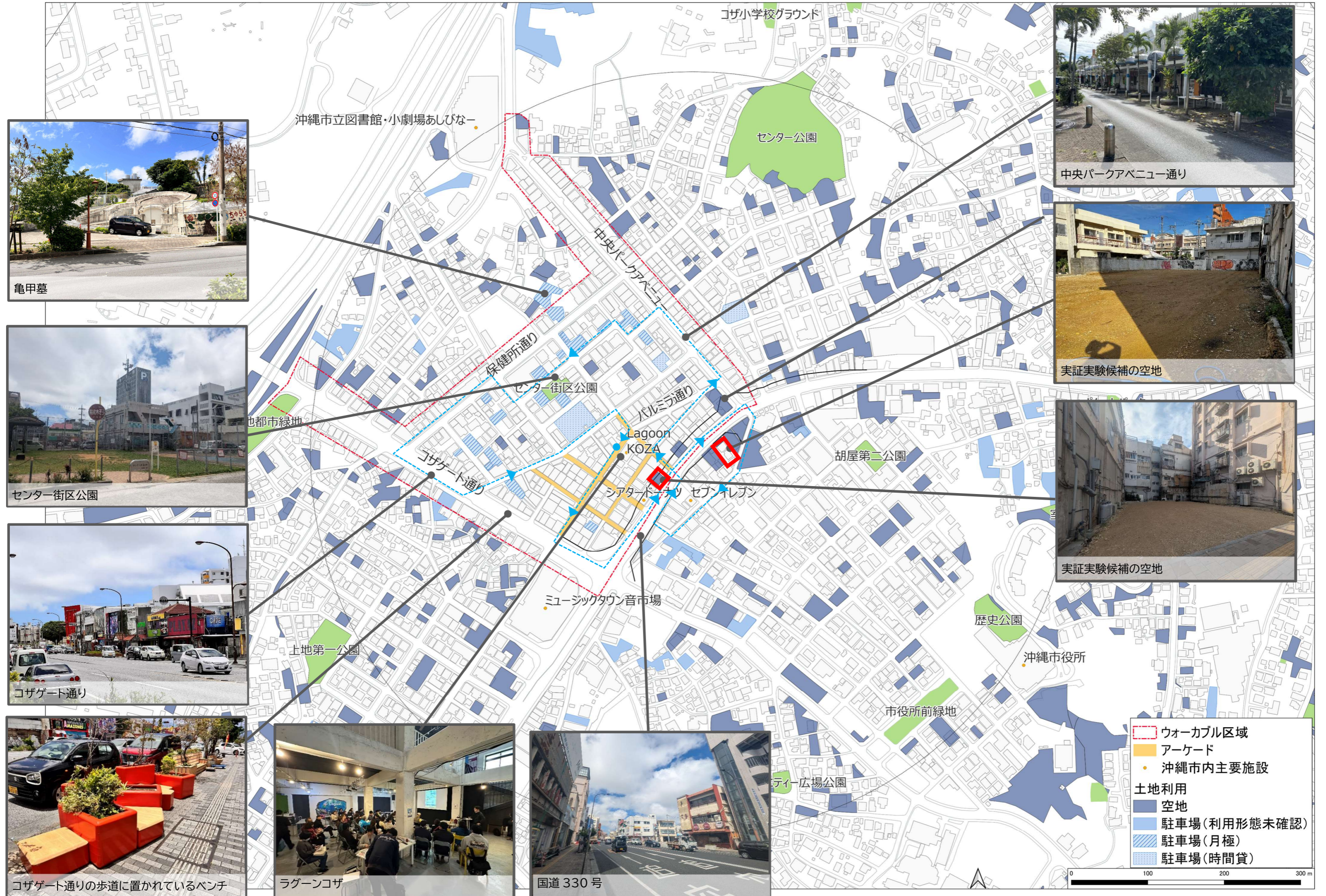
## (7) まちあるき

次頁のまちあるきルートを参考として、参加者には、「コザのポテンシャルとなる場所や磨けば良くなると思う場所」の写真を撮りながらまちあるきを実施した。

■参加人数：20人

■グループ：3グループ

(a) まちあるきルート



(b)まちあるきの様子



## (8) 講演会

山下氏より、「昼間の顔となる広場づくり」をテーマとして講演会を行った。また、参加者が撮った写真を共有し、参加者の視点や関心事を共有した。

■タイトル：昼間の顔となる広場づくり

■講師：山下 裕子氏

■内容：コザにふさわしい広場空間やその使い方等紹介



## (9) ワークショップ

### (a) 進め方

属性に応じてグループ分けを行い、参加者が一定程度発言できるように、ひとグループの人数を3～4名に絞り実施した。3グループが3つのテーマについて、ワークショップを行い、意見交換後にグループ別に発表を行った。

■参加者：11名

■グループ：3グループ

■テーマ：①毎日バスターミナルに行きたくするために必要な機能とは？

②バスターミナルに併設する広場で自身の使い方とは？

③週1回程度、出かけたくする場づくりのための実証実験において自らがやりたいことは？

### (b) ワークショップの様子



### 3-1-2 まちあるき・講演会・ワークショップのまとめと実証実験に向けた課題の整理

まちあるき・講演会を踏まえたワークショップの検討結果から、空き地の活用の実証実験に向けた今後の課題を整理した。

#### (1) まちあるき・講演会・ワークショップ検討結果のまとめ

ワークショップで示された以下の3つの検討項目に対する検討結果をカテゴライズし、次頁に整理した。

検討項目	① 毎日バスターミナルに行きたくするために必要な機能とは？ ② バスターミナルに併設する広場で自身の使い方とは？ ③ 週1回程度、出かけたくなる場づくりのための実証実験において自らがやりたいことは？
カテゴライズ項目	A 居心地のいい滞在 B 交流 C 学び・仕事 D 食・買い物 E 創作・表現 F 運動・健康 G アクセス その他

(a) ワークショップの検討結果のまとめ

	A 居心地のいい滞在	B 交流	C 学び・仕事	D 食・買い物	E 創作・表現	F 運動・健康	G アクセス	その他
① 毎日バスターミナルに行きたくするために必要な機能とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に本を読める場所</li> <li>・座るスペース (イス)</li> <li>・芝生・室内公園・多目的ドーム</li> <li>・涼しい空間</li> <li>・きれいなトイレ</li> <li>・Lagoon</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設 (映画館等)</li> <li>・ゲームセンター</li> <li>・砂場 (遊び場)</li> <li>・ボルダリング</li> <li>・自由に描ける壁</li> <li>・パブリックビューイング</li> <li>・ライブステージ</li> <li>・遊具</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室 (安い)</li> <li>・勉強ができる空間</li> <li>・作業スペース (wi-fi・電源あり)</li> <li>・自習・英会話</li> <li>・ディープコザガイドさん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ</li> <li>・パン屋</li> <li>・スイーツ屋</li> <li>・移動販売 (キッチンカー)</li> <li>・昼から BAR</li> <li>・フードコート</li> <li>・無印良品</li> <li>・日用品店</li> <li>・スーパー</li> <li>・食堂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい鏡 (ダンス練習)</li> <li>・アーバンスポーツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィットネス</li> <li>・バスケットコート</li> <li>・フットサル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場</li> <li>・学校が近い</li> <li>・市役所までの道が明るい</li> <li>・駐車場</li> <li>・バスが時間通り</li> <li>・LUUP</li> <li>・レンタサイクル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・でっかい水槽</li> <li>・4K 大型ビジョン</li> </ul>
② バスターミナルに併設する広場で自身の使い方とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ併設広場</li> <li>・噴水 (水の音)</li> <li>・寝転がる</li> <li>・友人とお喋り</li> <li>・ボーっとバスを見る</li> <li>・読書</li> <li>・ユンタク</li> <li>・ゴロゴロする</li> <li>・人をながめる</li> <li>・植物を育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に描ける壁</li> <li>・パブリックビューイング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC 使って仕事</li> <li>・外国人による文化紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルシェ開催</li> <li>・キッチンカー</li> <li>・ビアフェス</li> <li>・フリマ</li> <li>・ランチ</li> <li>・フリーコーヒー</li> <li>・お弁当</li> <li>・ピクニック</li> <li>・毎日 PopUp!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽イベント</li> <li>・アートイベント</li> <li>・ダンスイベント</li> <li>・エイサーイベント</li> <li>・展示会</li> <li>・地元の子どもたちの演奏</li> <li>・絵を描く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の運動 (ランニング)</li> <li>・ラジオ体操</li> <li>・ヨガ</li> <li>・レンタサイクル</li> <li>・バスケ</li> <li>・歌う</li> <li>・踊る</li> <li>・走る</li> </ul>	—	—
③ 週 1 回程度、出かけたくなる場づくりのための実証実験において自らがやりたいことは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ併設広場</li> <li>・噴水などの水が流れる場所</li> <li>・寝転がる</li> <li>・友人とお喋り</li> <li>・来るバスをボーっと見る</li> <li>・読書・本を読みに行く</li> <li>・植物を育てる</li> <li>・青空映画館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントカード導入</li> <li>・アベニュー等を歩行天国にしてイベント</li> <li>・綱引き大会</li> <li>・TESIO マルシェ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC 使って仕事</li> <li>・外国人による料理等文化紹介</li> <li>・勉強する場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルシェ開催</li> <li>・キッチンカー楽しみたい</li> <li>・ビアフェス</li> <li>・フリマ</li> <li>・お弁当屋さん連れてきたい</li> <li>・ピクニック</li> <li>・立ち食いラーメン</li> <li>・フリーコーヒー</li> <li>・出張お弁当屋さん誘致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽・野外ライブ</li> <li>・アートイベント (拾ったゴミのオブジェ・解体前の建物でペイント等)</li> <li>・ダンス・エイサーイベント</li> <li>・展示会 (年 3 回)</li> <li>・地元の子どもたちの演奏</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の運動</li> <li>・ラジオ体操</li> <li>・レンタサイクル</li> <li>・スポーツができる場所</li> <li>・バスケットリンク設置</li> <li>・バスケの 1on1 大会</li> <li>・ウォークラリー</li> <li>・アーケードでのスポーツイベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・列車で親子散策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近未来的な街だけどころ々レトロ</li> <li>・毎週増えているごみ箱</li> <li>・ベンチ増設</li> <li>・お米づくり</li> </ul>

(2) 実証実験に向けた課題の整理

ワークショップで示された検討結果から、「交通結節点に求められる機能」や「広場での自身の使い方」「実証実験で自らがやりたいこと」として、上記の通り「A 居心地のいい滞在」や「D 食・買い物」に対する意見が多かったため、これらを実験で展開することで、その効果等を検証する。

居心地のいい滞在空間・コンテンツの実施による効果検証

食・買い物等を楽しめるコンテンツの実施による効果検証

## 3-2 まちあるき・講演会・ワークショップのアンケート

### 3-2-1 まちあるき・講演会・ワークショップのアンケート結果

#### (1) アンケート概要

交通結節点の整備に向けて、基礎情報や胡屋・中央地区との関わり、本イベントの満足度等を調査し、来年度以降の実施に向けた参考とするために、講演会・まちあるき・ワークショップの参加者にアンケートを実施した。その結果を以下に示す。アンケートは講演会・まちあるきのみに参加した方も含め実施し、回収率は65%（13人/20人）であった。

#### ■アンケート設問

NO	設問
基礎情報	<b>●属性</b> ・性別 ・年齢 ・住まい
	<b>●胡屋・中央地区との関わり</b> ・胡屋・中央地区と、どのような関わり方を持っていますか。  <b>●交通手段</b> ・自動車免許を持っていますか。 ・普段、主にどのような手段で移動されていますか。 ・路線バスはどの程度の頻度で利用されますか。 ・循環バスはどの程度の頻度で利用されますか。  <b>●普段の滞在時間</b> ・普段、胡屋・中央地区に来た時には、どの程度の時間を過ごしますか。
1	・まちあるきワークショップを知ったきっかけをお聞かせください。
2	・本日のまちあるきワークショップは、いかがでしたか。
3	・Q2の設問の選択理由をお聞かせください。
4	・昨年度も同様の講演会を実施しましたが参加されましたか。
5	・11月の空き地を使った実証実験に参加したいですか。
6	・あなたが使いたくなる広場などお聞かせください。
7	・交通ターミナルが整備されることでどんなことを期待するかをお聞かせください。
8	・今回の講演会等は、交通ターミナルの機運醸成に効果があったと思いますか。
9	・今後、このような講演会等への参加の意向についてお聞かせください。
10	・今後、どのような講演会等を希望するかお聞かせください。
—	・自由意見

(2) アンケート結果のまとめ

項目	期待すること
属性	・ワークショップ参加者は 中堅層・地元居住者が中心。若年層（10 代）も一定数いる点は注目。
胡屋・中央地区との関わり	・生活圏というより余暇利用の場として関わる人が多い。
交通手段	・自動車中心の生活であり公共交通手段の利用頻度が低い。
普段の滞在時間	・短時間での滞在や普段来ない人の割合が高い。
まちあるき WS を知ったきっかけ	・紹介の効果が高く、その他広報による集客効果は低い。
満足度と理由	・まちあるきや講演会は、胡屋・中央地区にたいする新たな気づき・他県の取り組みを知ることができたために、満足度がワークショップよりも高い。
去年も参加したか	・今後、講演会を実施するのであれば継続的な参加を促す周知・興味喚起が重要となるが、今回参加した人全員が新たな参加者であったことは、新たに興味を持ってくれた人が増えたことは評価できる
実証実験に参加したいか	・主体的な関わりを促す興味喚起が必要
使いたくなる広場は？	・ゆっくりできるような施設・滞在環境が望まれている。駐車場等の周辺も含めた施設整備を望む声もある。
交通結節点整備で期待すること	・交通結節点の創出を契機とした活性化や交通利便性の向上、まちの整備等が期待されている
機運醸成の効果等	・半数以上の人から好意的な回答を得られたことから、機運醸成や今後への興味喚起に対する効果が得られたといえる
今後期待する講演会等	・渋滞や交通結節点の整備完了時期等、交通に関する講演会を望む声が多い